

平成24年8月8日

東金市長 志賀 直温 様

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
評価委員会 委員長 近藤 俊之

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成23事業年度の業務
実績に関する評価結果の通知について(報告)

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期計画に係る平成23事業年度における業務実績について、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会において評価結果を地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターに通知したので、地方独立行政法人法(平成15年法律第118号)第28条第4項の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

平成24年8月8日

九十九里町長 川島 伸也 様

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
評価委員会 委員長 近藤 俊之

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成23事業年度の業務
実績に関する評価結果の通知について(報告)

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期計画に係る平成23事業年度における業務実績について、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会において評価結果を地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターに通知したので、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第28条第4項の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

平成24年8月8日

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
理事長 平澤 博之 様

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
評価委員会 委員長 近藤 俊之

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成23事業年度の業務
実績に関する評価結果について(通知)

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期計画に係る平成23年
度における業務の実績について、地方独立行政法人法（平成15年法律第118
号）第28条第1項の規定により評価を行ったので、同条第3項の規定により、
その結果を別紙のとおり通知します。

記

別紙 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成23事業年度の
業務実績に関する評価結果

以上

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
平成23事業年度の業務実績に関する評価結果

平成24年8月

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会

目 次

I	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの年度評価の考え方	・・・	1
II	全体評価	・・・	2
III	項目別評価	・・・	4
1	住民に対して提供するその他の業務の質の向上に関する目標を達成 するためとるべき措置	・・・	4
	評価結果と判断理由	・・・	4
2	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき 措置	・・・	5
	評価結果と判断理由	・・・	5
3	財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	・・・	6
	評価結果と判断理由	・・・	6
4	その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置	・・・	7
	評価結果と判断理由	・・・	7

I 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの年度評価の考え方

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会では、平成22年10月1日に新設型の地方独立行政法人として設立された地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター（以下「法人」という。）について、平成23年2月9日に策定した「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの業務実績に関する評価の方法」に基づき以下のとおり評価を実施した。

【評価の基本方針】

業務の実績に関する評価は、地方独立行政法人法(以下「法」という。)第28条の規定による「各事業年度に係る業務の実績に関する評価」とし、中期目標及び中期計画に基づき作成された年度計画を踏まえ、当該事業年度における業務の実績の全体について、総合的な評価を実施した。

【各事業年度に係る業務の実績に関する評価の方法】

各事業年度に係る業務の実績に関する評価は、法第26条第2項に係る事項について行う「項目別評価」と業務実績の全体について行う「全体評価」を併せて実施した。

(1) 項目別評価

項目別評価は、各項目ごとに数値その他による客観的な事実の確認に基づき、5・4・3・2・1の5段階による評価を実施した。

(2) 全体評価

全体評価は、「(1)項目別評価」の結果を踏まえ、S・A・B・C・Dの5段階による評価及び記述式による評価を実施した。

(3) 評価等の手順

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの業務運営等に関する規則第6条の規定により、平成24年5月28日に地方独立行政法人からの項目別評価に準じた自己評価入りの年度業務実績報告書及び関係資料の提出を受け、法人の理事、職員等に対する聞き取りなどを行い評価を実施した。

II 全体評価

(1) 評価結果と判断理由

全体評価結果：B

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター（以下「法人」という。）は、平成22年10月1日に設立され、平成22年度から平成25年度までを中期目標・中期計画の期間として事業を推進し、平成26年4月1日の開院を目指している。

平成22年度から平成25年度までの中期目標・中期計画の期間は、病院開院に向けた準備期間にあたることから、病院建設に係る設計、建設事業を行うとともに、医師・看護師等の人材の確保を図り、病院運営の仕組みを構築し、併せてこれらを推進するための資金の確保・調達をしていかなければならない重要な期間にあたる。

平成23年度は、前年度よりも法人役員（理事）及び法人職員を増員し、業務執行体制の充実強化を図った。

医師確保については、千葉大学医学部において平成24年度に向けた特任教授の公募と選任が行われ、看護師の確保についても、平成24年度に向けた採用募集及び看護学生への奨学金の募集を行い、おおむね当初の見込みを達成した。また、主要事業のひとつである実施設計委託業務を予定どおり完了するとともに、建築確認その他の法手続きを行い発注準備を行った。以上の業務実績を含めた、項目別評価については、年度計画の23項目中、1つの項目で「4：年度計画をやや上回って実施している」、22の項目で「3：年度計画を予定どおりに実施している」と判定したため、全体評価については「B：概ね計画どおりに進んでいると認められる」とした。

なお、全体評価を行うにあたり特に以下の大項目ごとの特記事項について評価した。

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・ 設立団体より引き継いだ『地域医療センター基本設計図書』及び『地域医療センター建築敷地地質調査報告書』に基づき、平成23年度年度計画で定めた病院本棟ほか附属施設の実施設計図書の作成を完了した。
- ・ 建設工事の発注にあたり有識者等の意見を聞くため、「建設工事発注検討委員会」を設置した。当該委員会の提言を踏まえ、発注方法については、病院本棟ほか附属施設を含め一括発注とし、制限付き一般競争入札によることとした。
- ・ 平成24年3月27日に建設工事の入札を予定していたが、不調となったため、設計の見直し等を行い、再入札の準備を進めた。（注：再入札により平成24年4月26日に(株)大林組が8,179,500千円で落札し、翌27日に同額にて契約した。）

- ・医師確保については、千葉大学医学部において平成24年度に向けた特任教授の公募と選任が行われた。
- ・看護師確保については、平成24年度採用予定者の公募を行い、予定数の採用を行った。
- ・看護学生に対する奨学金については、平成23年度分に係る応募者は予定数に満たなかったが、平成24年度分については、予定数を上回る応募申請があり、看護学生の確保もおおむね予定どおり進捗している。
- ・医師会その他各種の医療関係団体に加入し、今後、地域医療連携を進めるための環境づくりを推進した。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・医療情報システム導入業務作業実施計画書に基づき、医療情報システム基本計画書を策定した。
- ・政令8業務を含む外部委託に関する基本方針に基づき、業務委託基本計画を策定した。

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

- ・病院本棟ほか附属施設の設計にあたっては、公立病院改革ガイドラインを踏まえ整備費の抑制を考慮した設計内容とした。
- ・人事労務制度基本設計書に基づき非公務員による運営であることを踏まえた給与制度とするため、未整備であった医療職関係の給与規程等を整えた。

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

- ・東金市及び九十九里町からの貸付金・負担金を財源として実施設計業務を委託し、病院本棟ほか附属施設の実実施設計図書の作成が完了した。(実施設計業務委託金額 138,960 千円)
- ・医療センターニュースを発行するほか、新たにホームページを立ち上げ、地域に対する広報の環境を整えた。(平成23年度末ホームページアクセス件数 約 38,000 件)

第5 予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画

- ・法第34条の規定により財務諸表等は別に評価した。

第6 短期借入金の限度額から第9料金に関する事項まで

- ・該当事項が無いため評価しない。

第10 その他業務運営に関する重要事項(平成23年度)

- ・施設及び設備に関する計画については、「第1住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」で評価したとおり。
- ・積立金の処分に関する計画については、該当がないため評価しない。

(2) 評価にあたっての意見、指摘事項等

- ・実施設計図書を予定額より安価に作成しており「4」とする。

Ⅲ 項目別評価

1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

○ 評価結果：3

1 3項目中、全て年度計画を予定どおりに実施していることから評価結果を「3」とした。

〈項目別評価にあたって考慮した事項〉

①医療センターの医療機能

組織体制の強化、関係諸規程の追加整備及び見直し等を図り、地域の中核病院としての医療機能及び4疾病、4事業に対応した医療機能を確保するための人員体制等を整えたこと、また、千葉大学医学部・同附属病院と連携し、4疾病4事業にも対応可能な医療機能を有する実施設計図書を作成したことについて評価した。

②医療センターの施設整備

設立団体より引き継いだ「地域医療センター基本設計図書」及び「地域医療センター建築敷地地質調査報告書」に基づき、病院本棟ほか附属施設の実実施設計図書を作成したこと、建設工事の発注にあたり有識者等の意見を聞くため、「建設工事発注検討委員会」を設置し、同委員会の提言を踏まえた建設工事の入札準備を進めたことなどについて評価した。

③医療センターの設備整備

病院本棟及びエネルギー棟の設備整備は、実施設計において、イニシャルコスト・ランニングコストを検討し、空調ポンプ、外気調和機等について省エネルギー設備を導入したこと、各部門の機能、部屋の広さ、役割に対応した設備容量としたこと、諸室内の医療機器配置等に対応した衛生器具・空調機器の配置を行ったこと、災害時の医療活動を考慮し、エネルギー源の多重化を図ったこと、メンテナンス性や使い勝手を考慮した設備仕様の決定、配置を行ったこと、また、災害に対応した非常用電源としての設備容量を算出し採用したことについて評価した。

④医療センターの人材確保

医師については、医師派遣システム導入のため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進め、平成24年度に向けた特任教授の公募と選任が行われたこと、看護師については、看護部長の就任により募集体制を整え、平成24年度採用予定看護師の募集を行い、予定数5人の採用を行ったこと、平成24年度以降の採用看護師の研修を行うため、受入先予定の千葉大学医学部附属病院と協議を行い研修のための体制を整えたこと、また、平成28年度までの「医師、看護師、コメディカル職員、事務職員」の各採用計画を策定し、人

材確保の基盤としたことなどについて評価した。

⑤医師会や地域の医療機関との連携

平成23年度から法人が医師会等との連携の基本となる山武郡市医師会、千葉県医師会、日本医師会に加入したこと、地域医療の協議組織である山武地域医療協議会に加入したこと、また、千葉県、県病院局、千葉大学医学部附属病院等と地域連携その他を今後協議していくための連携協議会設立に向けた事前協議を行ったことについて評価した。

〈項目別評価の集計結果〉

	評価の対象項目数	5	4	3	2	1
		年度計画を大きく上回って実施している	年度計画をやや上回って実施している	年度計画を予定どおりに実施している	年度計画を充分には実施できていない	年度計画を大幅に下回っている
①医療センターの医療機能	1			1		
②医療センターの施設整備	6			6		
③医療センターの設備整備	4			4		
④医療センターの人材確保	1			1		
⑤医師会や地域の医療機関との連携	1			1		
合計	13			13		

2「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

○ 評価結果：**3**

3項目中、全て年度計画を予定どおりに実施していることから評価結果を「3」とした。

〈項目別評価にあたって考慮した事項〉

①効率的で財政上も健全な運営方法の確立

医療情報システム導入業務作業実施計画書に基づき、医療情報システム基本計画書の策定及び調整を行ったこと、政令8業務を含む外部委託に関する基本方針に基づき、業務委託基本計画を策定したことについて評価した。

②魅力ある人事・給与制度の確立

医療職（看護師）の給与制度を整えるため、人事労務制度基本設計書

に基づき給与規程等を整備したことについて評価した。

③会計制度の整備と運用

建設工事の契約を踏まえ、契約規程の一部を改正したこと、財務会計を基本である手作業による伝票方式の帳簿からパソコンにより集計する帳簿方式に改めたことについて評価した。

〈項目別評価の集計結果〉

	評価の対象項目数	5	4	3	2	1
		年度計画を大きく上回って実施している	年度計画をやや上回って実施している	年度計画を予定どおりに実施している	年度計画を充分には実施できていない	年度計画を大幅に下回っている
①効率的で財政上も健全な運営方法の確立	1			1		
②魅力ある人事・給与制度の確立	1			1		
③会計制度の整備と運用	1			1		
合 計	3			3		

3 「財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

○ 評価結果： **3**

4項目中、全て年度計画を予定どおりに実施していることから評価結果を「3」とした。

〈項目別評価にあたって考慮した事項〉

①健全な経営基盤の確立

前年度に引き続き、病院開設後必要となる組織計画を策定するため、組織規程等の一部改正や必要な検討等を行ったこと、医療情報システム導入業務作業実施計画書に基づき、医療情報システム基本計画書の策定及び調整を行ったこと（再掲）について評価した。

②支出の適正化

公立病院改革ガイドラインを踏まえ、整備費の抑制を考慮した設計内容としたこと、医療職(看護師)の給与制度を整えるため、人事労務制度基本設計書に基づき給与規程等を整備したこと（再掲）について評価した。

〈項目別評価の集計結果〉

	評価の対象項目数	5	4	3	2	1
		年度計画を大きく上回って実施している	年度計画をやや上回って実施している	年度計画を予定どおりに実施している	年度計画を充分には実施できていない	年度計画を大幅に下回っている
①健全な経営基盤の確立	2			2		
②支出の適正化	2			2		
合 計	4			4		

4 「その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

○ 評価結果： **3**

3項目中、1項目（2財政負担の原則中、実施設計業務委託）が「4：年度計画をやや上回って実施している」、2項目が「3：年度計画を予定どおりに実施している」ことから評価結果を「3」とした。

〈項目別評価にあたって考慮した事項〉

①実施スケジュールの確立

事務執行体制の充実強化を図るため、人員体制等（理事2人・職員8人の増）を整えたこと（一部再掲）、実施設計業務を委託し、病院本棟ほか附属施設の実実施設計図書の作成が完了したこと、実施設計と並行し、千葉大学医学部と臨床教育センターの設置に係る事務協議を進めたこと、看護師に関して、看護部長の就任により募集体制を整え、全国の看護師養成施設等訪問し、奨学金制度（8人給付）の説明を含め、募集活動（訪問施設数83施設）を実施したこと（再掲）、平成28年度までの「医師、看護師、コメディカル職員、事務職員」の各採用計画を策定し、人材確保の基盤としたこと（再掲）について評価した。

②財政負担の原則

東金市及び九十九里町からの貸付金・負担金を財源として実施設計業務を予定額を下回る額（138,960千円）で作成したこと（再掲）について4と評価した。

③地域に対する広報等

医療センターニュース（1回発行）を発行するほか、新たにホームページを立ち上げ、地域に対する広報の環境を整えたこと、看護師募集その他

については、設立団体の発行する広報も活用し、柔軟な広報活動を推進したこと、また、薬剤師会、住民団体、障害者団体等からの要請に応じて適宜に説明会を開催したことについて評価した。

〈項目別評価の集計結果〉

	評価の対象項目数	5	4	3	2	1
		年度計画を大きく上回って実施している	年度計画をやや上回って実施している	年度計画を予定どおりに実施している	年度計画を充分には実施できていない	年度計画を大幅に下回っている
①実施スケジュールの確立	1			1		
②財政負担の原則	1		1			
③地域に対する広報等	1			1		
合 計	3		1	2		